

報道関係者各位

2026年9月4日

ARTCOMPLEX

アートを切り口に社会に価値を創造する

京都発・日本オリジナルのロングラン公演

ノンバーバルシアター 『ギア-GEAR-』、通算5500回へ

専用劇場で14年。言葉を越える舞台を、京都で磨き続ける。



紙吹雪が舞うクライマックスシーン | 写真提供：ギア-GEAR-

京都市中京区の専用劇場でロングラン上演中のノンバーバルシアター『ギア-GEAR-』（製作：ART COMPLEXグループ）は、2026年9月9日（水）14時公演で、通算5,500回を迎える予定です。

2012年4月のロングラン開始から14年。セリフを使わず、マイム、ブレイクダンス、マジック、ジャグリングと、光・映像・音楽を融合した日本オリジナル作品として、国内外のお客さまに親しまれてきました。

常設ショーを長期にわたり継続することが容易ではない日本で、一つの作品を同じ専用劇場で磨き続けてきた『ギア-GEAR-』。キャスト、スタッフ、そして来場者の皆さまに支えられ、新たな節目を迎えます。

MILESTONE

5,500回という、世界のロングラン作品に照らしても大きな節目

作品の規模や上演環境、興行の仕組みはそれぞれ異なるため、公演回数のみで単純な優劣を示すことはできません。一方で、一つの作品を長期にわたって届け続けた「公演回数」は、舞台文化の継続性を示す指標の一つでもあります。

作品	正式公演数	期間・到達日
『コーラスライン』	6137回	1975～1990年
『Oh! Calcutta!』	5,959回	1976～1989年
『マンマ・ミーア!』	5,758回	2001～2015年
『美女と野獣』 ブロードウェイ・オリジナル	5,461回	1994～2007年
『レント』	5,123回	1996～2008年

※ブロードウェイにおける各プロダクションの正式公演数。プレビュー公演は含みません。作品によって劇場規模、興行形態、公演頻度等は異なります。出典：IBDB（Internet Broadway Database）

『ギア-GEAR-』は、言語や文化の違いを越えて楽しめるノンバーバル作品として、京都の客席から世界へ。これからも改訂と深化を重ねながら、ロングラン公演を継続してまいります。

公演履歴・実績データ

2010年にトライアウト公演を開始。作品改訂を重ね、2012年4月より京都でロングラン公演を開始しました。2026年4月にロングラン14周年を迎えました。2026年9月9日に通算5,500回を迎えます。

累計観客数	37万人以上
来場者国籍数	80カ国以上（2026年8月）*アンケート記載による
Googleレビュー	1,463件・評価4.8（2026年9月1日）
Tripadvisor	535件・評価4.8（2026年9月1日）

主な受賞・招聘歴

- 京都創造者大賞2016〈アート・文化部門〉受賞
- 関西インバウンド大賞（近畿経済産業局・2018年）
- 「外国人に人気の日本の観光スポット」19位（Tripadvisor・2015年）
- 台湾「2019新北市兒童藝術節」招聘参加
- Tripadvisor® トラベラーズチョイス 3年連続選出（2022–2024年）

ABOUT THE SHOW

演劇でも、ミュージカルでも、サーカスでもない。

日本発、日本初のノンバーバルシアター『ギア-GEAR-』。物語の舞台は、人間がいなくなった未来の古いおもちゃ工場です。かつて工場で働いていた人型ロボット「ロボロイド」たちと、壊れたおもちゃの人形「ドール」との出会いから、止まっていた時間が動き始めます。



物語の舞台となる、古いおもちゃ工場を思わせる専用劇場 | 写真提供：ギア-GEAR-

セリフを一切使わず、キャストの動きや表情、マイム、ブレイクダンス、マジック、ジャグリングと、光・映像・音楽の融合によってストーリーを紡ぎます。言葉に頼らない表現だからこそ、子どもから大人まで、国籍や言語を問わず、同じ瞬間を共有できます。

専用劇場ならではの作り込まれた舞台セットと、多彩な仕掛けも見どころです。5つのパートから各1名が日替わりで出演し、その組み合わせは14,000通り以上。組み合わせによって作品の表情が変わることも、繰り返し来場されるお客さまを惹きつけています。



COMMENT

5500回公演に寄せて

私たちが『ギア』をつくる上で、大切にしてきたのは「継続」です。
長く愛され続ける作品であるために何が必要かを模索し、試行錯誤を重ねてきました。
5500回という数字は、日々の改善の歴史であり、
支えていただいたすべての皆様と共に創造した時間の集積だと考えています。
ギアはAI革命が進む現代に「人間とは何か？」というテーマに取り組み、
人間の身体性とリアルなライブの重要性を追求しています。生身の人間だからこそできる表現を模索し、
世界に誇れる日本文化を代表する独自のコンテンツを目指して、これからも更なる深化を
続けてまいります。
引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

統括プロデューサー 小原啓渡

5,500回公演概要

公演日時	2026年9月9日（水）14:00開演
会場	ギア専用劇場
所在地	京都市中京区弁慶石町56 1928ビル3階
上演時間	約90分
公式サイト	https://www.gear.ac/

チケット販売情報

公演期間：ロングラン上演中 / 公演スケジュール：公式サイトをご確認ください。

一般	プレミアム 7,800円／スタンダード 5,800円／エコノミー 3,800円
小学生～高校生	プレミアム 5,800円／スタンダード 4,800円／エコノミー 2,800円
未就学児（4～6歳）	プレミアム 1,800円／スタンダード 1,300円

チケット取扱い：ギア公式サイト、e+、カンフェティ、じゃらん、アソビュー、KKday、GetYourGuide、Klookほか
※料金、販売先、公演スケジュールは配信直前の最新情報をご確認ください。

お問い合わせ先

『ギア』広報担当 林 るみ | Tel 075-254-6520（11:00～19:00） | info@gear.ac | <https://www.gear.ac/>